

平成27年度

島根大学大学院医学系研究科
看護学専攻（修士課程）入学者選抜

（第2次募集）

試験問題

小論文

（60分間）

注意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は表紙を含めて3枚です。
- 3 志望するコースの問題について解答してください。
- 4 問題紙は持ち帰ってください。

平成27年度入学者選抜【大学院看護学専攻修士課程】

(2次募集)

小論文

試験問題訂正

問題訂正

小論文

表(1ページ)

(誤) 「満8」

(正) 「満8歳」

母子看護学コース

下の表は乳児期、幼児期前期、幼児期後期、学童期前期、学童期後期の各時点での出現率の高い問題行動を5項目ずつ示したものです。

表をみて、以下の問1、問2に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

前田和子他：親の知覚する子供の問題行動の推移—満1歳から11歳までの縦断的調査から。
小児保健研究 46：388-394, 1987 より一部改変

- 問1. 「子どもの問題行動」の出現に関与する因子を3つあげ、それぞれの内容について説明しなさい。
- 問2. 「子どもの問題行動」が出現した際、親がどのように対応すべきか、その内容を述べなさい。

成人看護学コース

問題 次の文章を読んで、以下の問1、問2に答えなさい。

がん患者は長期生存が可能となり、今ではがんは慢性疾患として捉えられるようになってきました。がん患者ががんとともに生き抜くためには、身体的機能のみならず、全人的視点からその人らしい日常生活を回復するためのがんリハビリテーションが重要となります。

がんリハビリテーションは、患者の病期によって、①予防的リハビリテーション、②回復的リハビリテーション、③維持的リハビリテーション、④緩和的リハビリテーションの4つに分類されます。がん患者のリハビリテーションについて、以下の問いに答えなさい。

問1. 4つのがんリハビリテーションについて、それぞれ患者の病期、目的、看護ケアを解答用紙の1枚目に記載しなさい。

問2. がん患者のリハビリテーションを安全で効果的に行うためには、看護師の役割が重要です。そこで、具体的な事例をあげて、その事例のリハビリテーションにおける看護師の役割を解答用紙の2枚目に説明しなさい。